

水野 克尚 議員

延長保育について

問 希望者には預かり保育を行う必要性は高く、早急に検討すべきだと思いますが

答 市におきましても、市民のニーズを把握しつつ「幼稚園における子育て支援の充実」の一つとして「預かり保育」の導入を検討したいと考えております。

佐倉幼保園について

問 佐倉幼保園のコンセプトは何か 職員配置、カリキュラム、給食費についてどのように実施していくのか

答 それぞれの特色や特性を生かして、幼保の連携を推進します。職員の配置は現状のままで運営は各園長が中心となつて、カリキュラムについては、主任を中心に検討を進

めております。給食については、両園とも同施設のものを利用することとなつております。給食費につきましては、今までと同額としたいと考えております。

幼稚園の進む

方向について

問 御前崎市における佐倉幼保園以外の幼児教育の方針について

答 新野、朝比奈幼稚園については、地域の自然や特色を生かした園運営を進めて参りたいと考えます。但し今後両地域の住民の要望があれば、将来的に両園の統合した浜岡北幼稚園の建設も考えなければならぬと思っています。御前崎、白羽幼稚園については、隣接する幼保、小学校間での連携を進めて参ります。

岡村 勝 議員

地震に対する

初動態勢について

問 東海沖地震が心配されている中で、9月5日夜発生した地震で市民は東海沖地震の前兆かと直感されたと思われますが、地震発生時の初動態勢で防潮扉の対応はどのようにしたのか また、注意報と警戒宣言の違いについてお伺いします

答 市の「災害時等の配備体制とその基準」に基づき情報収集体制を執るとともに、海面監視員として2名の職員を港に出動させた。陸こうを開じる場合は、大規模地震対策特別措置法により警戒宣言が発令した場合などに限定されている。今回は注意報であつたため、陸こうの閉鎖は行わなかつた。

問 自主防災組織の訓練で各地域の地形条件により訓練内容が違うことがあります。マンネリ化しているのでは

答 自主防災組織に対する行政指導により、各地域住民が的確に行動することで、災害を最小限に止めることが重要です。また、自主防災会に対して、県主催の指導員研修会への参加、市の防災訓練や災無線、ろ過機の扱いなど研修し自主防災組織の強化、充実に努めている。

